

平成28年度 決算

西宮のお財布事情

問 財政課 (0798・35・3414)

市民1人当たりの支出34万2000円、うち市税負担17万6000円

市は、平成28年度の決算をまとめました。皆さんの生活に身近な事業を行う一般会計を中心に決算の概要をお知らせします。

一般会計の歳入・歳出の差し引き残高は28億2122万円の剰余となりましたが、翌年度に繰り越した事業の実施に必要な財源を差し引いた実質的な黒字は24億6474万円となりました。市民1人あたりでは、市税負担が約17万6000円、支出は約34万2000円となりました。

※市民1人あたりは平成29年4月1日現在の推計人口から算定

平成 28年度決算のポイント

歳入 — 棒グラフ(左)

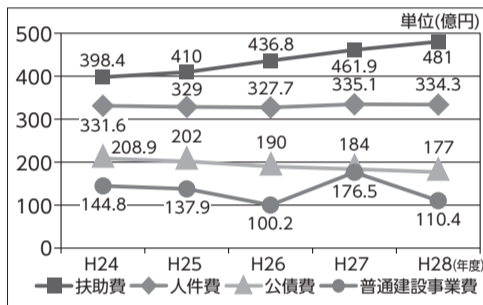
- ▶市税は、景気の緩やかな回復を受け、約16億円の増
▶市税収入の増に伴い地方交付税は約11億円の減
▶普通建設事業費の減に伴い市債は約45億円の減

歳出(目的別) — 棒グラフ(中央)

- ▶病院事業会計への貸付金の増などにより、衛生費が約19億円の増
▶高木北小学校新設事業や南甲子園及び上甲子園小学校の増改築事業が27年度にほぼ完了したため、教育費が約69億円の減

歳出(性質別) — 棒グラフ(右)

- ▶年金生活者等支援臨時福祉給付金や障害者介護給付費等の増により、社会保障などの経費である扶助費は約19億円の増
▶人件費は人事院勧告による給与改定や、共済費の引き上げがありましたが、退職手当が減となったことにより、約8千万円の減
▶公債費は順次償還が進んでおり、約7億円の減



▼一般会計の決算状況

Summary of financial statements including total income (1,696.7 billion), total expenditure (1,668.5 billion), and detailed breakdowns by category like taxes, social security, and education.

生活に身近な事業 ピックアップ!! 市のおカネ、こんなことに使われました

Four boxes highlighting specific services: waste collection (51.6891 billion), library management (9.538 billion), road maintenance (8.9874 billion), and emergency activities (6.6093 billion).

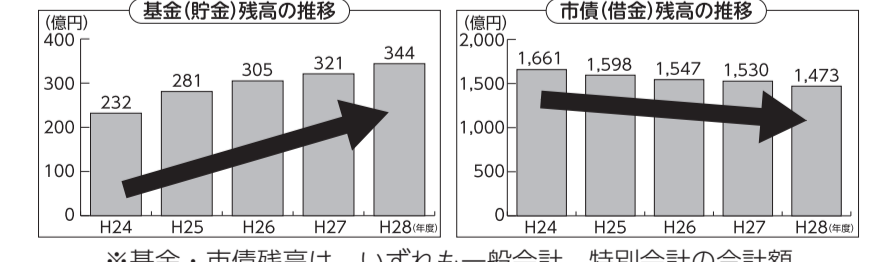
皆さんからいただいた市税の中には、使い道を定めた次の3つの目的税があります。入湯税(約1793万円)は、観光の振興や環境衛生施設、消防施設などの整備に、事業所税(約13億6261万円)は、学校などの教育文化施設や保育所などの社会福祉施設の整備に、都市計画税(約74億5689万円)は、街路事業や下水道整備事業に使われています。問合せは税務管理課(0798・35・3200)へ。 ※カッコ内は平成28年度の収入額

財政状況 健全化指標は改善 ただし、今後の改善は足踏みの見込み

Table showing fiscal health indicators: 健全化判断比率 (3.9% to 29.1%), 実質公債費比率 (4.7% to 33.9%), and 将来負担比率 (6.9% to 50.8%) for 28th and 27th fiscal years.

- ▶健全化判断比率…国が定めた財政の健全度を示す指数
▶実質公債費比率…財政規模に対する1年間で支払った借入金返済額などの割合
▶将来負担比率…財政規模に対する将来市が支払う借入金返済額などの割合
▶中核市平均は28年度数値が未確定のため、27年度決算の数値を表示
▶健全化判断比率のうち、実質赤字比率(財政規模に対する一般会計等の赤字の割合)と連結実質赤字比率(財政規模に対する全会計の赤字の割合)は黒字のため表示していません

市の貯金や借金 貯金は増加、借金は減少



今後の見通し 社会保障関係経費 公共施設老朽化対策費 増加見込み
今後は、学校をはじめとした老朽化が進んでいる公共施設の改修、改築等に要する経費の増大による多額の市債発行が見込まれるため、健全化指標の改善は足踏みすると見込んでいます。また、引き続き、介護や子育て支援などの社会保障関係経費の増大も見込まれますが、これらに必要な財源については、景気の動向や地方財政をとりまく状況が不透明なため、大幅な増額確保は見込み難い状況です。そのため、遊休地の有効活用や収納対策の強化、公共施設マネジメントの推進、内部管理経費の削減などの取り組みを進めているところです。今後も常に情勢の変化に注意を払いながら中長期的な視野で検証を行い、安定的な財政運営に努めます。

平成28年度の決算の詳細については、市のホームページ(市政情報→財政情報→決算の概要)をご覧ください。